様式第９

議　事　録

会　議　名	令和７年第１回西尾警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和７年３月４日（火）午後１時55分から午後３時20分までの間 西尾警察署　講堂
出　席　者	１　委員　９　名（定数10名・欠員１名） 岡田裕明会長　岡田洋平副会長　山下修子委員 磯貝 剛 委員　竹内裕子委員　杉浦知光委員 西岡智恵子委員　佐々木真哉委員　杉本和孝委員
	２　警察署員 10 名 中島署長　纐纈副署長　野口警務課長　森本会計課長 永井生活安全課長　菅野地域課長　芝田刑事課長 荻野刑事課長代理　塩原交通課長　水野警備課長
	３　有識者等 なし

１　会長及び副会長の選出等

委員の互選により、岡田裕明委員を会長に選出し、会長は、岡田洋平委員を副会長に指名した。

２　会長及び副会長挨拶

３　署長挨拶

４　各種報告

(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）

(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）

(3) 令和７年度速度取締り指針（交通課長説明）

５　前回の答申事項に対する具体的施策の推進状況（生活安全課長説明）

(1) 諮問事項

「闇バイト」への参加を抑止するための対策

(2) 答申事項

ア 若い世代へ、工夫を凝らした啓発活動の実施

イ あらゆる世代のニーズに適した場所での広報活動の実施

(3) 推進施策

ア 答申事項アについて

(ｱ) 学生たちが自ら考える取り組み

東海学園大学１年の学生への講義と学生と共にキャンペーンを実施。

(ｲ) 動画を活用した広報活動の実施

管内大型店舗７箇所のデジタルサイネージで広報を実施。

様式第９（続紙）

イ　答申事項イについて

各種防犯講話での機会を捉えての活動を継続し、また、「海外で儲かる仕事は危険」との内容の広報文を管内の高校５校に配布。

６　諮問事項等

(1)　諮問事項

効果的な採用活動

(2)　諮問事項の設定理由

本県警では、慢性的な欠員状態が続き、組織全体の弱体化につながる状況であることから、数多くの受験者を獲得する必要がある。

７　協議

・　業務説明会等では、パトカーや白バイの展示のみでなく、デモンストレーション走行や乗車体験も組み入れる。
・　オンライン説明会を開催し、全国から気軽に参加できるようにする。
・　ＳＮＳ等で採用活動の各種施策を周知する。
・　警察署の見学会は効果的である。
・　転職や副業を考えている人にも警察を選択肢の一つとして認識させる。
・　ヒーロー的存在であることをアピールする。
・　各部門における仕事内容をＳＮＳ等で分かりやすく提示する。
・　見学会や説明会等の開催案内はあるが、開催結果や参加者の感想も発信できると良い。
・　採用活動は、大学生や高校生がメインターゲットだとは思うが、園児や小学生への活動も必要である。
・　児童にとって憧れの職業になれるように、ふれあいの場や職場体験などの交流機会を増やす。
・　柔道、剣道をする学生を取り込む広報活動を実施する。

８　答申事項

(1)　ＳＮＳ等を活用した情報発信の継続
(2)　体験型の業務説明会や警察署見学会の実施
(3)　将来を見据えたキャリア教育の実施

９　その他

次回開催予定は、令和７年６月４日(水)とする。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。